

令和5年度 浜松医科大学基金会計報告

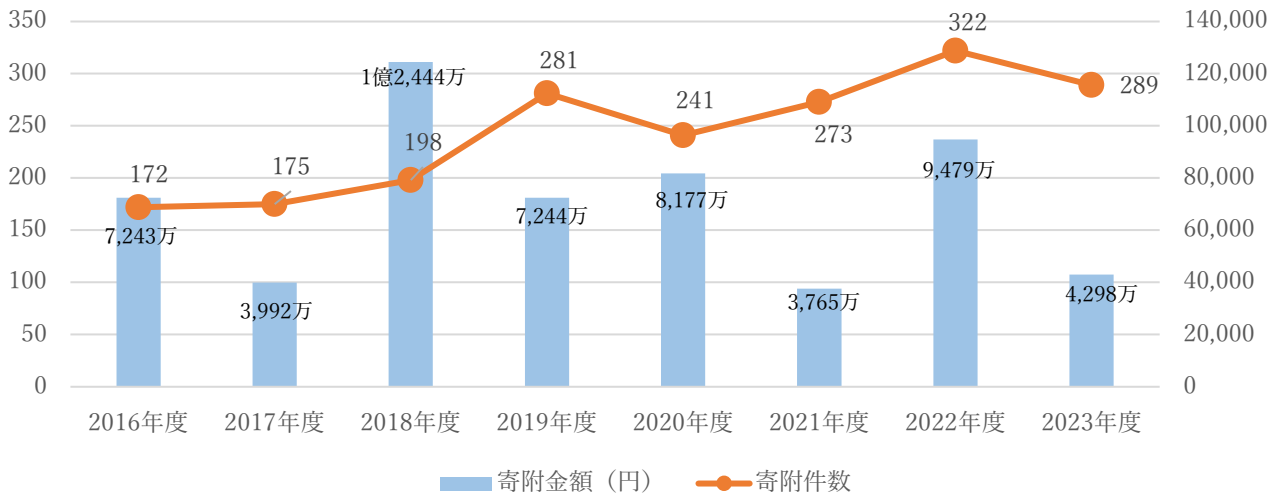
(平成28年7月11日浜松医科大学基金設立)

● 寄附金額累計（総計）

566,422千円

《令和5年度 42,976千円》

浜松医科大学基金 寄附金額・寄附件数



寄附状況

・2021年度開始事業（開学50周年記念事業）

11,037千円

● 事業収支の状況

受入の部	金額（千円）	支出の部	金額（千円）
寄附金受入額	450,011	① 教育研究活動への支援	3,780
内訳：前年度からの繰越	407,031	② 教育研究の環境整備とプロジェクトへの支援、キャンパス環境の整備充実への支援	12,523
今年度受入額	42,976	③ 講義実習棟整備への支援	2,340
預金利息	4	④ 国際交流及びグローバル人材育成への支援	360
		⑤ 附属病院への支援	9,140
		⑥ 募金活動費	371
		次年度へ繰越	421,497
合計	450,011	合計	450,011

① 教育研究活動への支援

TOEIC 受験について支援（受験者 医学科 359 名、看護学科 125 名）

医学科 1 年・2 年編入・3 年・5 年、看護学科 1 年・3 年が受験。

国際性の観点だけでなく、異文化や人種等の多様性の理解に必須である英語の修学に焦点を当てたカリキュラムを実施しています。

② 教育研究の環境整備とプロジェクトへの支援、キャンパス環境の整備充実への支援

新型コロナウイルス感染症の影響で営業を中止していた学生食堂を改修し、2023 年 11 月に再開しました。学生からの要望もあり、メニューをリニューアルし、キャッシュレス決済も導入して利用しやすくなりました。

多目的ホールに設置した学生用 PC ルームの整備を行いました。

③ 講義実習棟整備への支援

老朽化した建物の再生と IT 時代の様々な最先端技術を取り入れた学修環境の提供を目標に、令和 3 年度より整備してきました。特別講義室 AV システムの購入を支援し、充実した学修環境を提供することができています。

④ 留学生との意見交換会について支援

令和 6 年 3 月「国際交流のつどい」の開催を支援しました。

（現在 7 개국、41 名の外国人留学生と 10 名の外国人研究者が在籍）

⑤ 附属病院への支援

小児医療の充実のため、未熟児網膜症の診察機器（広面角デジタル眼撮影装置）の更新を支援しました。未熟児網膜症とは、超低出生体重児に高頻度に見られ、まだ発達途上の眼球内で網膜血管が異常増殖する疾患です。最新の医療機器を導入することができ、医療環境の充実を図ることができました。

⑥ 募金活動費

渉外活動で使用する粗品、寄附者銘板のプレート、高額寄附者への記念品の購入に使用しました。